

滋賀県野洲市

旧さざなみホールを活用した地域活性化拠点整備

【テーマ】 戦略的なインフラマネジメントを担う自治体の体制の確保 **スモールコンセッションの推進** / グリーン社会の実現 / その他（ ）

【対象施設】 道路 / 橋梁 / 公園 / 上下水道 / 河川 / 港湾 / **遊休施設** / その他（ ）

【事業方式】 **コンセッション** / その他のPFI / 包括的民間委託 / その他（ ）

民間の創意工夫を最大限に生かせるPPP/PFI手法により、旧「さざなみホール」の建物と敷地を活用し、地域住民が集い、エリアの価値向上に繋がる地域の拠点を創設し、地域コミュニティの活性化、近隣住民の地域への誇りや愛着の醸成を図りたい。

①解決したい課題

【本市の人口・面積・立地】

人口：約5万人

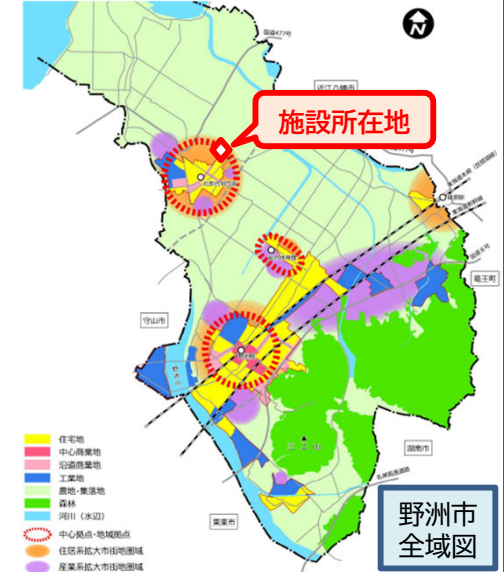
面積：約80km²

立地：滋賀県南部

- 本市はJRで大阪駅から1時間、京都駅から30分と交通利便性が高く、駅前を中心に市民が増加傾向にある。
- 一方で、当該施設が所在するエリアは、20年前の合併により公共施設等の住民利便施設が減少しており、地域の活力低下と人口減少が課題となっている。
- 当該施設は500人収容の音楽ホールと会議室等の市民活動施設で構成されているが、設備の老朽化に伴ってこれらの機能を昨年12月に廃止したことから、現在のニーズに即した施設へリノベーションしたいと考えている。
- 令和7年度には市民懇談会や事業者のサウンディングを行い、施設の機能や持続可能な運営方法について検討するとともに、民間事業者参画の可能性を探り、施設の改修に向けた計画を策定していきたいと考えている。



施設全景



野洲市
全域図

②課題解決の方向性等

- こどもの屋内での遊び場、地元農産物の販売所、カフェ等の機能を整備することを想定しているが、市民ニーズや事業者の参画意向も確認しながら整備する機能を検討し、目的達成に向けてより有効な機能があれば採用していきたい。
- 地域のシンボルでもある既存の建物を活用し、最小限の改修で新たな機能を整備したい。
- 隣在する公共施設（福祉施設、幼稚園）とのシナジー効果の創出にも期待したい。
- 既存施設を活用した機能や運営手法、施設改修の方法等について、民間事業者の幅広い知見を活かしたアイデアを求めたい。



駐車場

幼稚園

福祉施設

さざなみホール

③課題解決のイメージ・効果

【自治体】遊休公共施設を活用して、投入コストを抑えつつ地域課題を解決したい。

【地域住民】多世代が集う地域住民の拠り所となる施設を整備することにより、地域コミュニティの活性化と地域への愛着の醸成を図りたい。

【地域企業】地域企業に参画いただくことにより、雇用の創出と地域経済の活性化に繋げたい。

その他

- ・当該建物は高名な建築家である黒川紀章の設計によるものであり、ホールの舞台背景に借景を活用する独特のデザイン等、文化的な価値が高いことから、可能であればその意匠等を活用したい。
- ・隣地には福祉機能が入った公共施設である「中主ふれあいセンター」内にある空きスペースも含め、一体的な活用が図れることが望ましい。